


事業者名	(公財)新潟県保健衛生センター				
車両種類	胃部X線デジタル検診車				
写真					
主な巡回先	事業所検診： 村上市、魚沼市、柏崎市、小千谷市、五泉市、田上町、加茂市、新潟市、長岡市、三条市 住民検診： 旧三島郡地域(寺泊、与板、越路、和島、三島)、旧栃尾市、旧下田村、長岡市、三条市				
利用状況	年月	稼働日数(日)	巡回先数(箇所)	受診者数(人)	運行距離(km)
	平成28年4月	15	15	317	1,276.0
	平成28年5月	11	11	330	764.0
	平成28年6月	12	12	349	1,407.0
	平成28年7月	12	12	326	1,351.0
	平成28年8月	15	15	405	1,423.0
	平成28年9月	19	19	616	2,018.0
	平成28年10月	16	16	510	1,328.0
	平成28年11月	9	9	315	947.0
	平成28年12月	0	0	0	0.0
	平成29年1月	0	0	0	0.0
	平成29年2月	0	0	0	0.0
	平成29年3月	0	0	0	0.0
導入による最も大きな効果	<p>受診者の身体的負担が軽減された。</p> <p>受診者数の増加にはつながらなかったが、1つの会場でも、従来の検診車と新しい検診車の2台稼働が可能になったことにより、待ち時間が少なくなったりして受診者の負担軽減につながった。また、検診車で胃がん検診を受診する方の多くが、60歳以上の高齢の方が多いため、高齢者の方が受診しやすいよう、車内をゆったりとさせ、段差の少ない車両を整備した。その結果、お客様からは「安心して受診することができた。」「この車であれば、また来年も受けたい。」とお声掛けいただくことができた。</p> <p>新潟県内は、全国と比べても胃がんの罹患者が多く、がん予防のためには検診に力を入れていく必要がある。その検診を受けるにあたって、受診者の負担を軽減することができたことが検診車を整備した最も効果があったことと思われる。</p>				
補助事業概要の広報資料	<a href="http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h27/pdf/27-1-075.pdf">http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h27/pdf/27-1-075.pdf</a>				